

平成 24 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名	株式会社マツモトキヨシホールディングス		
代 表 者 名	代表取締役会長兼社長	松本	南海雄
コード番号	3 0 8 8	東 証 一 部	
問 合 せ 先	広報室長	高 橋	伸 治
TEL (0 4 7 - 3 4 4 - 5 1 1 0)			

株式会社ダルマ薬局の株式取得(子会社化)に関する 基本合意書締結のお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月 15 日開催の取締役会において、下記のとおり株式会社ダルマ薬局(以下、「ダルマ薬局」といいます。)の株式取得に向けた基本合意を締結する旨を決議いたしました。これに基づき、当社、ダルマ薬局および同社の株主の間で、基本合意書を締結いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、当社とダルマ薬局は、今回の基本合意に基づき引き続き協議を進め、本年 5 月を目処に株式譲渡契約を締結し、本件株式を取得する予定です。正式に株式譲渡契約の締結が行われましたら、改めてお知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

当社グループは、小商圏化する市場への対応として、競合対策および各地域における競争優位性を確保すべく、全国を 7 つの地域に分けたエリアドミナント戦略を推し進めるとともに、事業規模の拡大・企業価値の向上を目的に、直営店の新規出店・フランチャイズ事業・M&A に注力してまいりました。

一方、ダルマ薬局は、昭和 21 年 7 月の創業以来、65 年余の業歴を数えており、宮城県を中心に東北地域において 62 店舗のドラッグストア・調剤薬局を有し、当地では業歴・業容ともにトップクラスに位置付けられております。また、地域における知名度、お客様からの信頼も高く、ダルマ子をイメージキャラクターとする「ダルマ薬局」の店名は広く地域に浸透しております。

今般、当社は更なるグループ競争力の強化およびエリアドミナント戦略の一環として、ダルマ薬局の全株式を取得することといたしました。

これにより、東北地域での「ダルマ薬局」ブランドおよび店舗を活用することで事業スピードが加速し、エリアドミナント化の推進とともに、グループとしての更なるシェア拡大に繋がるものと考えております。また、ダルマ薬局の地盤である宮城県および東北地域における東日本大震災の一日も早い復興に向け、両社一丸となって医薬品や生活用品等の安定供給をはじめ、様々な取り組みをおこなってまいります。

なお、本株式取得の実行は、株式譲渡契約を締結し、且つ、公正取引委員会に本日付で提出いたしました株式取得に関する計画届出書に係る必要な手続の完了したのちに行うこととします。

2. 異動する子会社（株式会社ダルマ薬局）の概要

(1) 商 号	株式会社ダルマ薬局
(2) 所 在 地	宮城県仙台市青葉区片平一丁目3番35号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 和田 永浩
(4) 主 な 事 業 内 容	ドラッグストア経営
(5) 資 本 金	50 百万円（平成 24 年 3 月 1 日現在）
(6) 設 立 年 月 日	昭和 40 年 4 月 30 日
(7) 決 算 期	3 月
(8) 従 業 員 数	481 人（平成 24 年 3 月 1 日現在）
(9) 株 主 構 成	和田 永浩 93.5%（177,707 株） 和田 みき子 6.5%（12,373 株）
(10) 当 社 と の 関 係	当社と当該会社との間には記載すべき資本関係、人的関係および取引関係はありません。
(11) 店 舗 数	62 店舗（平成 24 年 3 月 1 日現在）
(12) 直 近 の 売 上 高	10,671 百万円（平成 23 年 3 月期）

3. 株式取得の相手先の概要

株式の取得先については、ダルマ薬局の株主である和田永浩氏および和田みき子氏から全ての株式を取得する予定であります。

4. 取得株式数および取得後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株（所有割合：－％）
(2) 取 得 株 式 数	190,080 株（予定）（発行済株式数に対する割合：100.0％）
(3) 異動後の所有株式数	190,080 株（予定）（所有割合：100.0％）

5. 日程

- | | |
|--------------|-------------|
| (1) 基本合意書締結 | 平成24年3月15日 |
| (2) 株式譲渡契約締結 | 平成24年5月(予定) |
| (3) 株式取得日 | 平成24年5月(予定) |

6. 今後の見通し

本件株式取得により当社の連結業績に与える影響については、現在精査中であり、影響が見込まれる場合は速やかに開示いたします。

以上